

## 路面凍結問題に対して2007年度も秋田つるナビ社会実験を行います

- 昨年度の社会実験成果を踏まえ更に機能強化します -

積雪地域の路面凍結問題への対策として、昨年度に秋田つるナビ社会実験を実施しました。これは、車両からスリップしたと想定される地点等を取得し、ホームページ上で情報提供するものです。



つるナビシステムの概要

スリップ地点の図示

昨年度は記録的な暖冬でしたが、13台の実験車両から多くのスリップ地点情報を取得・提供しました。本年度は、昨年度の成果を踏まえ、課題であったデータの取得数を増やし、より正確にスリップ地点を判定するための新たなシステムを準備し、12月21日（金）より社会実験を開始します。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験車両数の少なさ 13台では全地域を密度濃く走行できない 走行していない場所を「安全」(マークなし)と誤判断する可能性</li> </ul>	➡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験車数を100台規模に拡大 ・タクシー等への機器設置を開始 市内を網羅的に走行</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・路面状態がわからない マークがあったとしても、その地点の路面がどのような状態かわからない</li> </ul>	➡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部の実験車にはドライブレコーダを装備(滑った地点の動画を閲覧可)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページによる情報提供 運転時のリアルタイムな情報を入手できない</li> </ul>	➡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ以外の情報提供方法を検討</li> </ul>

昨年度の課題への対応

本年度の実験開始にあたり、多くの市民に実験の内容を知っていただくため、プロジェクトの説明会を開催いたします。

### 2007年度秋田つるナビ社会実験 説明会

日時：平成19年12月21日（金）13：30～15：00

場所：秋田大学工学資源学部総合研究棟2F講義室

#### 秋田つるナビ社会実験は以下のメンバーにて実施しています

ITS アライアンス(株)、国土交通省秋田河川国道事務所、秋田県、秋田県ハイヤー協会・秋田支部、秋田大学、秋田市、秋田スバル自動車(株)、(株)ウヌマ地域総研、SRI 研究開発(株)、(株)エムログ、ジオテックコンサルタンツ(株)、(有)塩田車輛、(株)創研コンサルタント、(株)テクトム、(有)テレトピア秋田、東京海上日動火災保険(株)、東邦技術(株)、日本興亜損害保険(株)、(株)福山コンサルタント、富士重工業(株)スバル技術研究所、(株)復建技術コンサルタント、マツダ(株)技術研究所 (五十音順)

後援：国土交通省国土技術政策総合研究所、(社)土木学会、インターネット ITS 協議会

【お問合せ先】秋田つるナビ社会実験事務局

秋田大学 土木環境工学科 准教授 浜岡 秀勝

TEL 018-889-2974